

日语 视听说 教程

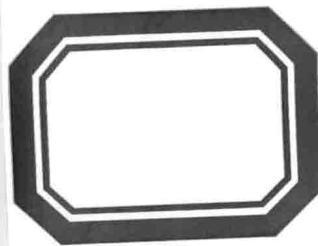
2

梁海燕 陈雪○编著

NHKテレビ番組で学ぶ



上海交通大学出版社
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY PRESS

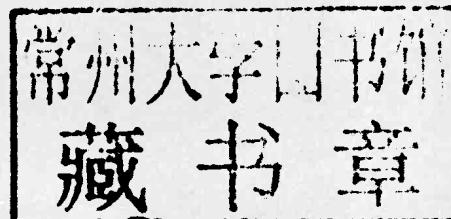


日语 视听说 教程

梁海燕 陈雪○编著

NHKテレビ番組で学ぶ

2



内 容 提 要

本教材是以听解日语新闻和理解日本文化为目的的实践型视听说教材,适用于日语专业中级后期以上水平的学习者,本教材内容丰富、题材新颖;内容涉及政治、经济、社会、文化、教育、自然、科技、地理、传统、风土人情、日常生活等各个方面,信息量大,旨在让学习者达到提高听说能力和了解日本的双重目的。

本教材采用的是视频,学习者可以边听边看,既能满足视觉学习型的读者,也适合听觉学习型读者的需要。对学习者来说,画面的提示有助于快速调动自身的知识储备或补充背景知识,这可以说是图式理论的具体应用。另一方面,画面中显示的日本自然风貌、日本国民的面容衣着等也可以让学习者对日本有更加感性的认识,对内容的进一步理解也是大有裨益的。

图书在版编目(CIP)数据

日语视听说教程 2 / 梁海燕, 陈雪编著. — 上海: 上海交通大学

出版社, 2014

ISBN 978 - 7 - 313 - 09628 - 9

I . ①日… II . ①梁… ②陈… III . ①日语—听说教学—高等学校—教材 IV . ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2013)第 086098 号

日语视听说教程 2

编 著: 梁海燕 陈 雪

出版发行: 上海交通大学出版社

邮政编码: 200030

出版人: 韩建民

印 刷: 上海交大印务有限公司

开 本: 787mm × 1092mm 1/16

字 数: 489 千字

版 次: 2014 年 4 月第 1 版

书 号: ISBN 978 - 7 - 313 - 09628 - 9 / H

定 价: 38.00 元

地 址: 上海市番禺路 951 号

电 话: 021 - 64071208

经 销: 全国新华书店

印 张: 20.5

印 次: 2014 年 4 月第 1 次印刷

版权所有 侵权必究

告 读 者: 如发现本书有印装质量问题请与印刷厂质量科联系

联系电话: 021 - 54742979

前　　言

日语学习者在完成了初级和中级前期阶段的学习,进入中级后期或高级阶段之后应该听什么、如何听和说才能最大程度地提高日语水平?编者多年从事日语专业的视听说课教学,深感当前缺乏合适的教材。“视”“听”“说”是外语综合能力的高度体现,视听说课需要改革,要打破只会做选择题的那种应试教育的旧模式,应以扩大知识面,提高学生的语言反应力及综合语言文化素养为主要教学目标。

有感于此,编者在长期的教学过程中,积极致力于视听材料的积累和选编,以及训练手段的思考和实践。在此基础上,将自身多年的经验融入其中,最终形成了这本日语视听说教材。总之,高年级的视听说课还是应以新闻、自然、文化等高难度语言为训练内容,使学生的反应、理解、归纳,乃至评述的综合能力得到显著提高。

本教材是以听解日语新闻和理解日本文化为目的的实践型视听说教材,适用于日语专业中级后期以上水平的学习者,本教材的特点主要体现在以下几个方面:

● 内容丰富、题材新颖

本教材主要取材于 NHK 综合频道的周末节目,具体有:「おはよう日本」、「週間ニュース深読み」、「ニュース7」、「土曜すてき旅」、「小さな旅」、「さわやか自然百景」、「課外授業 ようこそ先輩」。内容涉及政治、经济、社会、文化、教育、自然、科技、地理、传统、风土人情、日常生活等各个方面,信息量大,旨在让学习者达到提高听说能力和了解日本的双重目的。

● 听说兼顾,重在视听

本套教材共 32 课,可分上、下两个学期使用。每一课都分为新闻和综合节目(「土曜のすてき旅」、「さわやか自然百景」、「小さな旅」、「課外授業」中的任一个)两部分,每部分都分成六大板块,每个板块对应不同的训练内容和目标。六大板块分别为:

1. 全体を理解する

把握听力材料的大致内容,抓住关键词。

2. ポイントをつかむ

关注听力材料的开头或结尾部分,抓住主题和关键内容,概括主旨大意。

3. 詳細を理解する

进一步抓住听力材料的细节部分,理解一些重点词语和难句。

4. 展開をつかむ(「NHKニュース」「土曜すてき旅」)/全体を把握する(「小さな旅」「課外授業」)

理解事件的后续影响或节目主播的相关评价等。/把握主要内容。

5. 構成、内容、意味を確認しよう

对照原文的文字材料,再次确认视听节目结构、内容和意思。

6. 話す練習をしよう

复述原文，并根据教材提供的话题进行相关的口头表达能力的训练。

其中，第1、2、3、4板块主要侧重于听解训练。根据听的次数不同，设置不同的训练目标，配有不同的练习，由粗及细，由简到繁，并重视学习者概括能力的培养。第5、6板块则主要侧重于口头表达能力的训练，鼓励学生利用解读的语言材料就相关话题大胆表述。

● 音像结合、耳目相助

本教材采用的是视频，学习者可以边听边看，既能满足视觉学习型的读者，也适合听觉学习型读者的需要。对学习者来说，画面的提示有助于快速调动自身的知识储备或补充背景知识，这可以说是图式理论的具体应用。另一方面，画面中显示的日本的自然风貌、日本国民的面容衣着等也可以让学习者对日本有更加感性的认识，对内容的进一步理解也是大有裨益的。

关于本教材的使用方法，可以按照学习者的水平如下进行：

- (1) 两节课(90分钟)学习1课，也可根据班级人数和学习者的水平作适当调整；
- (2) 学习者在听解过程中要关注自身弱点(如「の」「を」等助词的使用、长短音和清浊音分辨不清导致理解错误等)进行学习；
- (3) 掌握新学的词汇和表达方式，将之运用于自己的口头表达练习。可以就节目内容进行交谈，也可以与国内的状况进行比较，发表自己的意见和感想。

关于文中日语汉字的注音假名，原则上只对中上级以上难度的汉字和词汇进行注音。此外，本教材课文内的单词解释主要参照了『広辞苑』和『weblio 辞書』，重要名词或人物、事件等概念的注释则主要取自于日文版的维基百科。

本教材素材的收集汇总、构思方面及其结构编排等由梁海燕负责；其中「NHKニュース」的编写由陈雪主笔，「土曜すてき旅」、「さわやか自然百景」、「小さな旅」、「課外授業」部分均由梁海燕编写；整本教材的定稿由梁海燕完成。

本教材所有的视屏资料均是从NHK综合频道录制编辑的，在此对NHK电视台表示衷心的感谢！本教材在编写过程中得到了上海交通大学出版社编辑的诸多指导和鼎力支持，在此表示诚挚的谢意！

因时间仓促、水平有限，本教材的不足与错误之处，恳请各位同行和学习者们不吝批评和指教。

编 者

2014年3月于上海

目 次

第一課	I NHKニュース篇(スポーツ1)	1
	—「ノムさん日本シリーズ展望」	
	II さわやか自然百景篇(7)	6
	—「北アルプス 穂高の秋」	
第二課	I NHKニュース篇(スポーツ2)	11
	—「セ・リーグ首位争い」	
	II さわやか自然百景篇(8)	16
	—「宮崎 青島」	
第三課	I NHKニュース篇(スポーツ3)	21
	—「なでしこジャパン4 大会ぶり決勝トーナメント進出」	
	II さわやか自然百景篇(9)	26
	—「富士山麓 樹海の森」	
第四課	I NHKニュース篇(スポーツ4)	31
	—「大相撲 2年ぶり春場所を前に」	
	II さわやか自然百景篇(10)	35
	—「北海道 奥尻島 ブナの森」	
第五課	I NHKニュース篇(経済 1)	40
	—「歴史的円高 経営見直し迫られる企業」	
	II 小さな旅篇(1)	46
	—「彩りの水～石川県金沢市～」	
第六課	I NHKニュース篇(経済 2)	52
	—「変わる銀座 デパートの新戦略」	
	II 小さな旅篇(2)	56
	—「町並みは世代を超えて～山口県萩市～」	
第七課	I NHKニュース篇(経済 3)	62
	—「来年度の税制改正大綱を閣議決定」	
	II 小さな旅篇(3)	67
	—「山里に笑顔生まれて～高知県大豊町～」	
第八課	I NHKニュース篇(経済 4)	72
	—「通年採用・秋入学」	

II 小さな旅篇(4)	77
——「一筆寄り添って～福岡篠栗町～」	
第九課 I NHKニュース篇(経済 5)	83
——「スマートフォンに吉野の木材を」	
II 小さな旅篇(5)	87
——「静寂に凜と立つ～山梨県身延町～」	
第十課 I NHKニュース篇(経済 6)	93
——「売れない時代にモノを売れ！」	
II 小さな旅篇(6)	99
——「人暖かく情島～広島県呉市～」	
第十一課 I NHKニュース篇(経済 7)	104
——「TPP 交渉参加に向けて関係国との協議に入る」	
II 小さな旅篇(7)	110
——「舟屋の里 海に生きる～京都府伊根町～」	
第十二課 I NHKニュース篇(環境)	117
——「COP17 交渉最終日 合意は微妙」	
II 小さな旅篇(8)	122
——「白き風の声～山形県庄内町～」	
第十三課 I NHKニュース篇(気象 1)	128
——「全国の気象情報①」	
II 小さな旅篇(9)	132
——「山の歌 祈りの峰 いまも～御嶽山～」	
第十四課 I NHKニュース篇(気象 2)	138
——「全国の気象情報②」	
II 小さな旅篇(10)	141
——「海の道 心繋ぐ～瀬戸内しまなみ海道～」	
第十五課 I NHKニュース篇(気象 3)	147
——「関東地方の気象情報」	
II 課外授業篇(1)	151
——「“未来日記”を書こう～植村花菜～」	
第十六課 I NHKニュース篇(気象 4)	158
——「週末の気象情報」	
II 課外授業篇(2)	161
——「“ダメな自分”を書いてみよう～西村賢太～」	

第一課…



I NHKニュース篇(スポーツ1)

「ノムさん日本シリーズ展望」

一、全体を理解する—チャレンジしてみよう！—

ニュースの構成に注意しながら を見て、キーワードだと思う言葉をいくつか書き出しなさい。

二、ポイントをつかむ—冒頭に注意しよう！—

をもう一度見て、その内容について答えなさい。

1. 以下を埋めなさい。

この時間は、_____ソフトバンクと中日の日本シリーズですね。

そうですね。今年のシリーズの行方を、この方、選手また監督として、_____野村克也さんに望月アナウンサーが聞きました。

2. 話の要点をまとめなさい。

三、詳細を理解する

ニュースの流れに沿って、以下を完成しなさい。

1. まあ、今年の日本シリーズは、中日対ソフトバンクとなりましたけれども、_____っていうのはどうですか。

2. ま、断然ソフトバンクの方が有利でしょうね。まあ、落合中日はチャレンジャーというか、_____と思います_____っていう…

3. _____ ソフトバンク。両リーグを通じて、
_____、野村さんも日本一により近いと見ています。

4. そのままオールスターに出てもいいようなメンバーですもんね。だから、もう控え選手を見りや、そのチームの層の厚さっていうかね、そういうのを、一つの _____
_____として、分かるんですけども、まあ、松中とか、多村とか、 _____
が代打で控えているわけですよ。
_____っていうようなね、秋山監督には失礼な言い方かもしれませんけど、
_____。

5. 一方、 _____ の中日。野村さんが注目するのは落合監督の采配です。
_____、楽しみだと言います。

6. 4年前の日本シリーズ。 _____ という試合で、落合監督は8回まで
1人のランナーも出さない _____ 山井選手を最後の一リングで…

7. 野村さんから見た落合監督は、どういう監督ですか。

8. もし野村さんが中日の監督だったら、 _____ ソフトバンクに _____
のでしょうか。

9. 打線ですから、 _____ 線になると困る。そのためには、誰かを徹底マークして _____、腐らしてしまうっていう…

10. 野村さんが _____ のは、 _____ の3番内川の次を打つカブレラでした。

11. カブレラ選手をターゲットにあげた理由について、野村さんはどう言っていますか。

四、展開をつかむ



関係部分の内容をもう一度確かめて、以下の質問に答えなさい。

野村さんは今年の日本シリーズの結果についてどう予想していますか。



五、構成、内容、意味を確認しよう



スクリプトを参照しながら、もう一度吟味しなさい。

六、話す練習をしよう



1. スクリプトを声に出して読みなさい。
2. 次の話題に沿って話し合ってみてください。

話題① 日本シリーズについて

話題② 好きな野球選手について



語 釈

わくわく	[副・自サ]	期待・喜びなどで心が弾み、興奮気味で落ち着かないさま。「～しながら発表を待つ」「～と胸を躍らせる」
カード	[名]	厚紙を小形方形に切ったもの。紙票。/カルタ。トランプ。/プリペイドカード・クレジットカードなどの総称。/(スポーツ試合の)組み合わせ。「好～」
リーグ	[名]	(league)同盟。連盟。連合。特に、スポーツの競技連盟。「～戦」
チャレンジ	[名]	(challenger)挑戦者。特に、テニス・ボクシングなどで、選手権保持者に挑戦する資格を得た者。
ヤ一 むね か 胸を借りる	[慣]	相撲で、上位の力士に稽古をつけてもらう。/上位者に練習の相手をつとめてもらう。
投打	[名]	野球で、投げることと打つこと。また、投手力と打撃力。
オールスター	[名]	(all-star)オール・スター・ゲームの略。プロ野球で、優秀選手及び人気選手の選抜による特別試合。1リーグで1チームを作る。
バロメーター	[名]	(barometer)気圧計。晴雨計。/転じて、物事の状態・程度を知るための目安となるもの。指標。

第一課 I NHKニュース篇(スポーツ1)

れんちゅう 連中	[名]	連れ。なかま。くみ。
だいだ 代打	[名]	野球で、それまで出ていた選手に代わって打者になること。また、その人。ピンチヒッター。
さいはい 采配	[名]	軍陣で、大将が打ち振って士卒を指揮するのに用いた具。 厚紙を細く切って総を作り、これに柄をつけたもの。さい。/転じて、指図。指揮。「～を振る(慣)」
で 出くわす	[自五]	思いがけなく行き会う。偶然出会う。邂逅する。「旧友に～」「熊と～」
ランナー	[名]	(runner)走る人。競争者。野球の走者。
とうきゅう 投球	[名・自サ]	(野球などで)球を投げること。また、その球。
イニング	[名]	(inning)野球で、両チームが攻撃と守備とを交互に行う試合の一区分。回。イニング。
すんなり	[副・自サ]	率直に形よく伸びているさま。しなやかなさま。 「～した指」/抵抗なく順調に物事が進行するさま。 「～と解決した」
まるはだか 丸裸	[名]	体に何もつけていないこと。真っ裸。まはだか。素裸。すはだか。赤裸。あかはだか。 /一身のほかには全く財産や所有物のないこと。無一物。「戦災で～になる」
だせん 打線	[名]	(野球)打力の面から見た打者の陣容。
だじゅん 打順	[名]	野球で、打撃の順番。バッティング。
くさ 腐らす	[他五]	腐るようにする。腐らせる。「肉を～」「気持ちを～」
フォアボール	[名]	(和製語)野球で、投手が打者にストライクでないボールを4個与えること。打者は一塁を占めることができる。四球。
うちき 打ち氣	[名]	野球で、打者が積極的に打とうとする気持ち。
ストライク	[名]	(strike)野球で、投手の投球が所定の範囲(打撃姿勢にある打者の腋の下から膝頭の上部までの高さの本塁上の空間)を通るもの。
ずばり	[副]	一気に刺したり切りつけたりするさま。「～と切り裂く。」/物事の急所や核心を確実につくさま。「～と言い切る」「策が～当たった」
みどころ 見所	[名]	見る価値のあるところ。「この劇の～は第三幕だ」/将来の望み。見込み。「～のある人物」
マジック	[名]	(magic)魔法。魔術。魔力。/手品。奇術。魔力のあるさま。不思議なさま。



注 釈

日本シリーズ：毎年10月～11月頃に日本のプロ野球のセントラル・リーグとパシフィック・リーグのそ

それぞれのクライマックスシリーズの勝者が対戦して日本一(その年の日本の年間王者)を決めるシリーズ試合である。正式名称はプロ野球日本選手権シリーズ試合。なお、現在のクライマックスシリーズ勝者の出場は2007年から採用された方式であり、2006年までは各リーグ優勝チームが出場していた。

(ウィキペディアより)

の むらかつ ゃ
野村克也：(1935年6月29日～)京都府出身の元プロ野球選手(捕手)・監督・野球解説者、野球評論家。所属事務所はエフエンタープライズ。愛称は「ノムさん」。日本プロ野球で通算3000試合出場を記録している唯一の選手である。

(ウィキペディアより)

セ・リーグ：セントラル・リーグ(Central League)の略。日本のプロ野球リーグの一つ。正式名称は日本プロ野球組織セントラル・リーグ運営部。現在の加盟球団は、読売ジャイアンツ、東京ヤクルトスワローズ、横浜 DeNAベイスターズ、中日ドラゴンズ、阪神タイガース、広島東洋カープとなっている。

(ウィキペディアより)

パ・リーグ：パシフィック・リーグ(Pacific League)の略。日本のプロ野球リーグの一つ。正式名称は日本プロ野球組織 パシフィック・リーグ運営部。現在の加盟球団は、北海道日本ハムファイターズ、東北楽天ゴールデンイーグルス、埼玉西武ライオンズ、千葉ロッテマリーンズ、オリックス・バファローズ、福岡ソフトバンクホークスとなっている。

(ウィキペディアより)

しゅい だしゃ
首位打者(日本プロ野球)：日本野球機構のタイトルの一つ。シーズン規定打席に達した打者のうち、最も打率の高い打者に与えられる。セントラル・リーグ、パシフィック・リーグの各リーグ毎に選出され、リーグから表彰と賞金が贈られる。優れた打率を残したもののが規定打席に達しなかった打者に對し、一定の条件を満たすことで「認定首位打者」とする規定も存在する。

(ウィキペディアより)

第一課…



Ⅱ さわやか自然百景篇(7)

「北アルプス穂高の秋」

一、全体を理解する—チャレンジしてみよう！—



旅の構成に注意しながら を見て、キーワードだと思う言葉をいくつか書き出しなさい。

二、ポイントをつかむ—冒頭と最後の部分に注意しよう！—



をもう一度見て、以下を埋めなさい。

1. _____ 深い谷。秋、_____
北アルプス、穂高です。_____ 雷鳥は、_____ です。
_____ 生き物たち。_____ ものもいます。_____
_____ 高山の秋——北アルプス、穂高で _____ 見詰めます。

2. _____ にある草地。_____ に _____ 1センチに _____ 緑色の蜘蛛
を見付けました。_____ の日、谷で _____ を待って
います。次々と _____ 、 _____ ます。間
もなく山は _____ ます。北アルプス、穂高の短い秋。そこには _____
がありました。

三、詳細を理解する



語りの説明に従いながら、以下を完成しなさい。

1. 北アルプス、_____、_____、_____、_____ の四県に _____ 日
本 _____ の山脈です。この山脈の南に _____ 標高3000メートル級の _____ が穂
高連峰です。北アルプスの中でも _____ 、 _____ が広が
ります。

2. 穂高の_____に、_____に_____深い谷があります。_____です。およそ_____ました。一年を通して_____が残ります。谷にはいつも_____が流れています。穂高の峰峰との_____はおよそ700メートルがあるため、_____です。この谷は、_____になっています。

3. 9月下旬、高山植物は_____の季節。稚児車の花は_____に変わり、_____を始めています。この時期、高山植物の多は_____、_____ます。その中で、まだ花が咲いている_____がありました。数少ない秋の花々は_____います。小花蜂は_____蜂で、_____ます。

4. 大きな_____大蚊は_____場所を_____ます。高山に棲む飛蝗は_____ことはできません。_____を食べて、_____ます。

5. 奥穂高岳の_____から_____槍ヶ岳はその名の通り、_____、北アルプスの_____です。山々が_____。強い風が_____、生き物をほとんど_____ません。周囲を高い山々に_____、生き物たちの_____この谷も_____を見せています。

6. _____の雷鳥は_____と言われています。_____は高山植物の_____や_____. 岩高蘭を_____います。大人の雄と雌の2羽の雷鳥は_____一日中食べ物_____います。雌は_____で自分の_____を伝えています。この先、_____と一緒に_____のです。

7. _____穂高の峰峰。_____に_____—白山の姿を_____ます。10月、朝晩の気温が_____にまで_____頃、谷は_____ます。穂高の峰峰から降りてきた_____、_____と_____を描き出しています。

_____はわずか数日間、_____ことを告げます。

8. _____では鳥たちが_____、_____飛び回り

ます。

_____ の野鶴がいました。_____ だった頭に白い_____ が
_____ ました。間もなく_____ いきます。
_____ 水、間もなく_____ ます。山の生き物たちを_____
_____ も残り少なくなってきました。

9. _____ にやってきた岩雲雀、夏の間、_____
が、秋は_____ ようになります。_____ 頃、
山を降りていきます。星鳥は_____ 鳥です。_____ は這
まつ 松の大きな_____ です。_____ は谷のあちらこちらに運ばれ、_____
こともあります。_____ につれ、鳥たちは_____ 、
_____ と、山を降りていきます。

10. _____ 穂高。標高3000メートルに近い_____
に雷鳥がいました。_____ 鳥です。白い_____
に_____ 足は_____ のような_____ を見せてています。
_____ ことはありません。_____ や冷たい雪の上を_____
で_____ 、しっかりと_____ ます。

四、全体を把握する

もう一度確かめて、番組の内容をまとめなさい。



五、構成、内容、意味を確認しよう

スクリプトを参照しながら、もう一度吟味しなさい。



六、話す練習をしよう

1. スクリプトを声に出して読みなさい。
2. 次の話題に沿って話し合ってみてください。



- 話題① 話の筋について
 話題② 北アルプスについて
 話題③ 穂高の涸沢について
 話題④ この番組を見た後の感想

語 釈

またが 跨る	[自五]	股を開いて乗る。「鞍に～」/一方から他方へかかる。渡る。「両方の分野に～研究」「三年に～工事」
からさわ 涸沢	[名]	水が干上がってしまった、嘗て沢であった所。水の涸れた沢。
せつせい 雪渓	[名]	高山の斜面の窪みや谷に、夏になってもなお雪が溶けずに大きく残ったもの。
よどり どころ 拠り 所	[名]	頼りとするところ。寄り籠る所。「心の～」/基づく所。根拠。「何の～もない話」
ころも がえ 衣 更え	[名]	衣服を着替えること。/季節の変化に応じて衣服を着替えること。
りょうせん 稜線	[名]	山の峰から峰へ続く線。尾根。
ふき すき 吹き荒ぶ	[自五]	時折吹く。/激しく吹く。/吹き止む。(至宝抄)
よつ 寄せ付ける	[他下一]	近寄らせる。寄り付かせる。また、受け入れる。
そな 備える	[他下一]	物事に対する必要な準備を整える。用意する。「台風に～」/物を不足なく揃えておく。設備として持つ。「各部屋に電話を～」/欠ける所なく身に付ける。自身のものとして保持している。「文才を～」/その地位につける。
ななかまど 七竜	[名]	バラ科の落葉小高木。山地に生じ、高さ約10メートル。花は小型白色で、7月に群がり咲く。果実は球形で、秋に葉とともに鮮やかに赤く色付き、落葉後も残る。
だけかんぱ 岳樺	[名]	カバノキ科の落葉高木。シラカバに似るが樹皮は薄褐色で白くならない。葉はシラカバより大きく基部心形。亜高山のシラカバより高所に生じる。
せわ 忙しない	[形]	(「ない」は甚だしいの意)忙しい。落ち着かない。忙しい。
しだた 滴る	[自五]	水などが滴となって垂れ落ちる。「汗が～」/美しさや瑞々しさが溢れるほどである。
いぬ 生き抜く	[自五]	苦しみに耐えて、どこまでも生き通す。

Q 注 釈

飛騨山脈: 富山県、岐阜県、長野県に跨って連なる山脈である。一部新潟県の部分もある。現在では通称北アルプスであり、木曽山脈、赤石山脈を合わせ日本アルプスと呼ばれる。なお、日本アルプスという呼び名は、イギリス人鉱山技師ウィリアム・ゴーランド(ガウラント)による命名である。山脈の主要部分は、中部山岳国立公園に指定されている。山脈の最高峰は、標高3,190mの奥穂高岳で、富士山と北岳に次いで日本で3番目に高い山である。

穂高岳: 中部山岳国立公園の飛騨山脈(北アルプス)にある標高3,190mの山。日本第三位の高峰。日本百名山、新日本百名山及び花の百名山に選定されている。

飛騨山脈(北アルプス)



穂高岳



(ウィキペディアより)